

「ピークフロー活用の手引き」(指導者用、患者用(成人)、患者用(小児))
の作成に係る企画公募について

独立行政法人環境再生保全機構では、「ピークフロー活用の手引き」(指導者用、患者用(成人)、患者用(小児))の新規作成を行います。

今回、業務を請負う業者の選定のため企画書を公募します。請負を希望する業者は、以下の募集要領に基づき、12月12日(水)までに企画書等を提出してください。

平成19年11月21日
独立行政法人環境再生保全機構
予防事業部環境保健課

「ピークフロー活用の手引き」(指導者用、患者用(成人)、患者用(小児))
の作成に係る企画募集要領

1. 目的

ピークフローメーターを用いてのピークフロー(最大呼気流量)の測定は簡便な閉塞性の評価法として、ぜん息管理に頻用され、機器自体も軽量、安価であるため、患者が自宅で肺機能を評価するのに極めて有用なものとなっている。

「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2005」では小児の肺機能(ピークフローモニタリング)としてその項が設けられるなど、一般への周知も図られ、それによるぜん息の自己管理のための活用についてより分かりやすい手引書が求められている。

そのため、今回新たに、ガイドライン等の最新の情報を踏まえ、ぜん息等に関わる保健指導者や患者等を対象に、指導者用、患者用(成人)及び患者用(小児)の別でピークフローの活用を分かりやすく解説した手引書の作成を行うこととした。

2 企画書及び見積書上の記載事項・提出物

基本仕様書に基づき企画書及び見積書(本件発注予算は350万円(消費税含む))を作成する。作成後、版下・PDFについては電子媒体で機構及び印刷・製本業務を請負う業者へ納品。(印刷等請負う業者については別途、一般競争により選定)

(企画書及び見積書以外の提出物)

- (1) スケジュール
- (2) 会社概要
- (3) 医学関係書籍・パンフレットの作成実績について
- (4) 組織体制
- (5) その他、作成等に必要と思われる事項

3 問い合わせ、事業概要・仕様書の配付場所及び配付期間

(1) 問い合わせ先、資料配付場所

独立行政法人環境再生保全機構 予防事業部環境保健課 担当：篠原
所在地：〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310
電 話：044-520-9572 FAX 044-520-2134

(2) 資料配付期間

平成 19 年 1 1 月 3 0 日（金）までの次の時間帯とする。（土曜日、日曜日を除く）
午前 10：00 から 12：00
午後 13：00 から 17：00

4 資料提出、提出期限、提出場所

(1) 提出資料

上記 2 に記載されているものを各 7 部。（企画書等は A4 サイズとする）

(2) 提出期限（持参、郵送）

平成 19 年 1 2 月 1 2 日（水）までの次の時間帯とする。（土曜日、日曜日を除く）
午前 10：00 から 12：00
午後 13：00 から 17：00

(3) 提出場所

上記 3（1）に同じ。

5 選定方法

選定委員会を組織し業者の選定を行う。

平成 19 年 1 2 月 1 2 日（水）までに 4 社以上から企画書等の提出があった場合は、書類審査（第一次審査）により 3 社を選定し、プレゼンテーション（第二次審査）を実施する。なお、プレゼンテーションの日時、時間等については後日連絡する。

6 その他

採用については電話等で連絡し不採用については電話もしくはメールで行う。